

「第47回春日井まつり」に中部大学と共同出展しました

令和5年10月21日（土）・22日（日）、春日井市役所庁舎及びその周辺で開催された「第47回春日井まつり」に、「命を守る水害意識向上プロジェクト」として、中部大学都市建設工学科の武田研究室と共同出展させて頂きました。

当協会は、VRによる浸水疑似体験や「あつ森」の避難学習動画の上映、ソナエルピクトのマグネット配布を行いました。来場者からは、「浸水する時は一気に水が来ることが分かった」「早く逃げようと思った」などの感想があり、浸水の恐ろしさや早期避難の重要性が伝わった様子でした。

武田研究室では、街の模型を使用して都市型水害や、街が取り組んでいる水害対策などを、学生が子供から大人まで解りやすい表現で説明していました。

今後も地域防災力向上のため、多様な機関と連携した取組を進めてまいります。

